

エコアクション 21

環境活動レポート

令和5年度



1. 環境活動レポート発行にあたり

1. 環境活動レポート発行にあたり

1) はじめに

この環境レポートは、エコアクション21環境経営システム(以下、「EA21」)に基づいた、当社の取り組み及び実績(令和05年1月～12月)について編集しています。

令和05年度環境活動レポートを作成するにあたり、本社及び支社・営業所(愛知、岐阜、静岡、滋賀、京都、大阪、和歌山、兵庫、福井、石川、富山)、その他社内の全拠点の環境数値データを収集し取り組みました。また、太陽光発電システムの自社拠点への設置など、より積極的な取り組みを実施しています。

今後も、地球環境保全に配慮しながら、地域社会の発展に寄与できるよう環境効率経営を推進していきたいと考えています。

2) EA21取り組みの状況

平成18年5月 EA21認証・登録手続完了(認証・登録番号0000776)

平成24年1月 取組対象を全営業拠点に拡大

平成31年1月 (株)中セキ関西と合併「(株)中セキ関西中部」へ社名変更

令和3年1月 (株)中セキ北陸と合併「社名変更無し」

令和5年4月 令和4年度 環境活動レポート発行”
地域清掃活動への参加(春季、本社部門)

令和5年6月 中間審査

令和5年7月 環境教育(社員研修会の実施)

令和5年10月 地域清掃活動への参加(秋季、本社部門)

令和6年1月 環境教育(社員研修会の実施)

2. 組織の概要、対象範囲

2. 組織の概要、対象範囲

【社名】 株式会社キセキ関西中部
【代表者】 代表取締役 佐竹浩
【担当者】 環境管理責任者 管理本部 総務部長
【所在地】 〒444-1221 愛知県安城市和泉町大北61番地
【連絡先】 TEL 0566-92-7221 FAX 0566-92-7226



【事業内容】 農業機械・資材等の販売・サービス、炊飯事業、コイン精米事業、食品加工、
健康食品・家電・リフォーム等の販売、農業用施設設計・施工、広告宣伝物の配布業務、
育苗用培土生産・販売、建設機械のレンタル
ゴルフ場整備管理機等の販売修理

【資本金】 8,100万円
【従業員数】 820名(令和5年1月1日現在 パート含)
【決算月】 12月
【売上高】 令和3年度実績 20,800 百万円
令和4年度実績 19,700 百万円
令和5年度実績 20,805 百万円

【沿革】 昭和35年 三重キセキ農機販売株式会社 創業(本社津市)
昭和39年 東海キセキ販売株式会社 に社名変更(本社名古屋市)
昭和53年7月 愛知キセキ販売株式会社 設立(本社名古屋市)
平成9年1月 静岡キセキ販売株式会社 合併
株式会社キセキ東海 へ社名変更
平成9年7月 本社機能を所在地へ移転(愛知県安城市)
平成19年1月 岐阜キセキ販売株式会社 合併
平成31年1月 株式会社キセキ関西 合併
株式会社キセキ関西中部 へ社名変更
令和3年1月 株式会社キセキ北陸 合併
社名変更無し

【取扱商品・サービス】 農業機械(トラクタ、耕うん・管理機、田植機、コンバイン、乾燥機、粃すり機、
農産物保管庫、野菜収穫機、草刈機、灌水ポンプ、精米機、動力噴霧機、運搬車)、
育苗用培土の製造、販売、建設機械の貸出、広告宣伝物配布
炊飯事業(おにぎり、白飯等の製造)、コイン精米機の運営
その他(自動車販売および車検整備、生活関連商品販売サービス)

【レポートの対象期間及び発行日】
○レポート対象期間 令和5年1月1日～令和5年12月31日
○発行日 令和6年4月1日
○改定日 令和6年7月24日

【対象組織】 株式会社キセキ関西中部 全事業所
(事業所名、所在地の一覧は別紙の通りです。)

【対象活動】 上記事業内容のとおり

3. 事業所一覧

3. 事業所一覧

事業所名	所在地	事業所名	所在地	事業所名	所在地
本社・愛知営業部	愛知県安城市和泉町大北61(2階)	滋賀営業部	滋賀県近江八幡市千僧供町大橋602-1	福井営業部	福井県福井市中新田町9-5
※ 瀬戸営業所	愛知県瀬戸市菱野町291	滋賀整備センター	滋賀県近江八幡市千僧供町大橋602-1	福井営業所	〃
尾張南部支店	愛知県弥富市神戸4丁目6-1	長浜営業所	滋賀県長浜市下坂中町303-1	福井整備センター	〃
尾張西部支店	愛知県稲沢市治郎丸中町43	湖東営業所	滋賀県東近江市乙女浜町599	施設(福井)	〃
稲沢整備センター	〃	八日市営業所	滋賀県東近江市沖野五丁目1649-3	部品課	〃
春日井営業所	愛知県春日井市東野町9-7-5	中央営業所	滋賀県近江八幡市千僧供町大橋602-1	培土工場	福井県坂井市春江町本堂22
矢作営業所	愛知県岡崎市西大友町字諏訪4	水口営業所	滋賀県甲賀市水口町植309	奥越営業所	福井県大野市中保21-9-5
※ 岡崎倉庫	愛知県岡崎市小中町殿海道5	湖南営業所	滋賀県野洲市西河原1047	丹南営業所	福井県越前市矢船町13東馬場9-20
西三河支店	愛知県安城市和泉町大北61(1階)	草津営業所	滋賀県草津市追分一丁目4番20号	鯖江営業所	福井県鯖江市水落町1-12-18
西三河整備センター	愛知県安城市和泉町大北93-2	※ 竜王倉庫	滋賀県蒲生郡竜王町大字鏡368-1	敦賀営業所	福井県敦賀市木崎西子8-3
豊田営業所	愛知県豊田市田代町5丁目15-1	京都営業部	京都府久世郡久御山町森川端8	若狭営業所	福井県小浜市遠敷8-8-1
西尾営業所	愛知県西尾市一色町味浜中長割31	京南整備センター	京都府久世郡久御山町森川端8	富山営業部	富山県富山市小中137
野田営業所	愛知県田原市野田町荻本松1-1	京北整備センター	京都府福知山市三和町芦刈945-1	富山営業所	〃
田原東部出張所	愛知県田原市相川町数原前2	丹後営業所	京都府京丹後市大宮町周枳1520-1	富山整備センター	〃
渥美営業所	愛知県田原市保美町西原633	綾部営業所	京都府綾部市栗町佃62-2	施設(富山)	〃
東三河整備センター	愛知県豊橋市若松町字若松936	福知山営業所	京都府福知山市土師新町四丁目14	レンタル富山営業所	〃
知多営業所	愛知県半田市旭町2-8-1	口丹波営業所	京都府南丹市八木町室河原上藪91	黒部営業所	富山県黒部市沓掛637
阿久比営業所	愛知県知多郡阿久比町板山イモジャ13-1	洛南営業所	京都府久世郡久御山町森川端8	高岡営業所	富山県高岡市戸出伊勢領2521
フーズ事業部	愛知県春日井市味美西本町1566-2	山城営業所	京都府城陽市奈島川原口9-2	砺波営業所	富山県砺波市五郎丸133-1
名古屋センター	愛知県あま市坂牧大塚7	市島出張所	兵庫県丹波市市島町上垣1055-30	砺波整備センター	〃
岐阜営業部	岐阜県大垣市大外羽3-25(2階)	氷上営業所	兵庫県丹波市氷上町黒田1005	レンタル砺波営業所	〃
大垣営業所	岐阜県大垣市大外羽3-25	阪和営業部	大阪府堺市美原区多治井181-1	石川営業部	石川県金沢市千木町リ42-1
羽島営業所	岐阜県岐阜市柳津町梅松4-154	中央整備センター	大阪府堺市美原区多治井102-1	金沢営業所	〃
岐阜営業所	岐阜県岐阜市上西郷3-2	御坊営業所	和歌山県御坊市荊木126-2	石川整備センター	〃
揖斐営業所	岐阜県揖斐郡池田町萩原字中道185	篠山営業所	兵庫県篠山市大沢1丁目23番地4	コイン精米部	〃
海津営業所	岐阜県海津市海津町高須599	北神戸営業所	兵庫県神戸市北区有野町二部388	レンタル統括課	〃
東濃営業所	岐阜県中津川市茄子川1646-27	能勢営業所	大阪府豊能郡能勢町森上162-1	レンタル金沢営業所	〃
高山営業所	岐阜県高山市下切町242	茨木営業所	大阪府茨木市中村町17-23	グリーン推進課	〃
中濃営業所	岐阜県関市塔ノ洞2481-2	枚方営業所	大阪府枚方市出屋敷元町2-15-15	小松営業所	石川県小松市大島町丙185
輪之内営業所	岐阜県安八郡輪之内町四郷五反田2554	泉北営業所	大阪府堺市南区福179-4	レンタル小松営業所	〃
静岡営業部	静岡県静岡市葵区竜南1-24-34	泉南営業所	大阪府泉佐野市南中岡本315-1	能登営業所	石川県七尾市舟尾町ら18
静岡営業所	静岡県静岡市葵区竜南1-24-34	岩出営業所	和歌山県岩出市荊本106-3	レンタル金沢西営業所	石川県金沢市示野町西80
浜松営業所	静岡県浜松市東区貴平町55-2	和歌山整備センター	〃	北陸事務所	石川県金沢市間屋町1丁目32番地
富士営業所	静岡県富士市十兵衛351	和歌山営業所	和歌山県和歌山市島246-7	ミッド事業部	〃
		兵庫営業部	兵庫県加古川市平岡町高畑348-1	施設事業部	〃
		兵庫整備センター	〃	北陸営業推進グループ	〃
		加古川営業所	〃		
		神戸西営業所	兵庫県神戸市西区神出町小東野字清端56-188		
		神戸整備センター	〃		
		あわじ営業所	兵庫県洲本市桑間529-3		
		竜野営業所	兵庫県たつの市菅田町下沖258		
		赤穂営業所	兵庫県赤穂市有年原字原向い177		
		神崎営業所	兵庫県神崎郡福崎町南田原字蓮池新田1248-14		
		但馬営業所	兵庫県豊岡市日高町池上字細登120		
		朝来出張所	兵庫県朝来市新井165-1		
		村岡出張所	兵庫県美方郡香美町村岡区大糠宮ノ前6-1		
		滝野社営業所	兵庫県加東市河高2531-2		
		稲美SS	兵庫県加古郡稲美町下草谷40-27		

※岡崎倉庫・竜王倉庫は無人製品倉庫

4. 環境経営方針

4.環境経営方針

井関グループの環境ビジョン

井関グループは、「お客様に喜ばれる製品・サービスの提供」を通じ、2050年までにカーボンニュートラルで持続可能な社会の実現を目指します。

井関グループの環境基本方針

井関グループは、持続可能な社会の実現を目指すべく、自然・社会・企業の調和に貢献する環境活動を推奨します。

- ①環境マネジメントシステムの整備と機能的運用
- ②カーボンニュートラルを実現する事業活動及び製品・サービスの普及推進
- ③環境関連法規の順守
- ④環境教育と環境情報公開

中セキ関西中部基本理念

株式会社中セキ関西中部は、農業機械の販売・修理活動及び炊飯事業を通じて、環境と経営の健全な維持向上を目的に、環境改善を自主的かつ積極的に推進し、環境に及ぼす影響を最小限に抑える企業であることを基本理念とします。

環境方針

- 1、環境パフォーマンス向上のため環境目標を定め、定期的な見直しを進めると共に代表者による評価と見直しを実施し、環境経営システムの継続的改善を行います。
- 2、当社に適用される法令・規制・条例及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
- 3、地球環境保全のため、以下の重点項目を推進します。
 - ・省資源・省エネルギーの推進
 - ・廃棄物の削減及びリサイクルの推進
 - ・食品廃棄物の再生利用を推進
 - ・環境保全型商品の拡販および環境保全型施設的设计
 - ・グリーン商品購入の推進
 - ・化学物質の適正管理
- 4、従業員の一人ひとりが環境に対する基本的な考え方を認識し、環境方針に添った行動を取れるように教育を行います。
- 5、地域環境の重要性を認識し、「地域との共存・共栄」を図ります。
- 6、環境方針は、全従業員が周知すると共に、一般の人々が入手可能にします。

平成20年 12月 1日制定

令和04年 1月 1日改定

株式会社中セキ関西中部

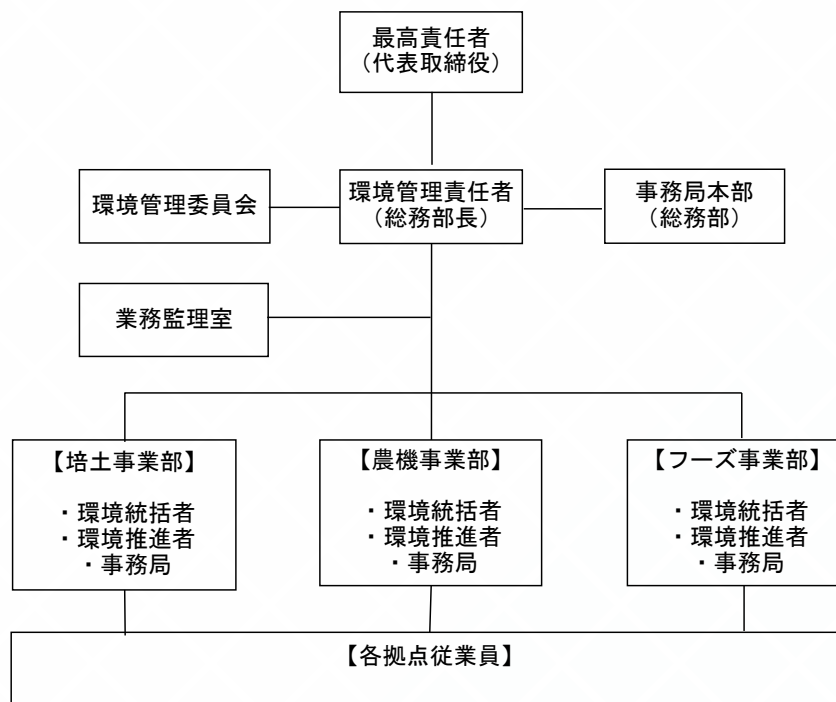
代表取締役

佐竹 浩

5. エコアクション21 実施体制図

5. エコアクション21実施体制図

【推進組織図】



【役割】

最高責任者	<ul style="list-style-type: none"> 環境方針の作成・環境目標・環境活動計画等の承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 全社統一版 環境マネジメントシステムの構築と運用 環境委員会の運営 各支社環境責任者の教育 代表者への各種情報の報告 緊急事態の対応
環境管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> 全社の環境活動計画の進捗管理 全社の環境に関する問題点の提起と解決策の検討 内部監査の実施を受けて、精査見直しの実施
業務監理室	<ul style="list-style-type: none"> EA21・コンプライアンスの内部監査
事務局本部	<ul style="list-style-type: none"> 環境マネジメントシステム マニュアル作成 全体評価と見直しのための情報を取り纏め 環境活動計画と実績の取り纏め 環境活動レポートの作成 各部門への環境マネジメントシステムの周知 環境関連の外部コミュニケーションの窓口
環境統括者 (事業部長・支社長)	<ul style="list-style-type: none"> 各部門の環境マネジメントシステムの運用 各部門の環境教育・訓練の実施 各部門の活動計画の策定と具体的取組 各部門において環境方針の周知
環境推進者 (工場長・拠点長)	<ul style="list-style-type: none"> 拠点での環境マネジメントシステムの運用 訓練の実施、記録の作成 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 自部門の従業員に対する教育訓練の実施
事務局 (拠点事務担当)	<ul style="list-style-type: none"> 環境活動計画と実績の取り纏め 環境推進者のサポート 拠点の環境数値取り纏め・実績報告
各拠点従業員	<ul style="list-style-type: none"> 環境推進者と共に環境マネジメントへの取り組み 環境推進者のサポート

6. 環境負荷実績と目標比較・評価

6.環境目標の中期計画

産業廃棄物の増減は拠店成績に比例することから数値管理対象外とする

北陸エリア①→ CO₂排出係数0.497kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数)購買先 北陸電力

北陸エリア②→ CO₂排出係数0.385kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数)購買先 (株)エネット

培土工場 → CO₂排出係数0.385kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数)購買先 エネット

東海・関西エリア→CO₂排出係数0.385 kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数)購買先㈱エネット

取組項目	部門	基準値	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
		令和2年	令和2年比1%削減	令和2年比2%削減	令和2年比3%削減	令和2年比4%削減	
購入電力量 (kwh)	農機	1,960,019	1,940,419	1,920,819	1,901,218	1,882,206	
	炊飯	887,177	878,305	869,433	860,562	851,956	
	培土	827,927	819,648	811,368	803,089	795,058	
	計	3,675,123	3,638,372	3,601,621	3,564,869	3,529,221	
化石燃料	ガソリン使用量 (ℓ)	農機	486,800	481,932	477,064	472,196	467,474
		炊飯	9,336	9,243	9,149	9,056	8,965
		培土	13,785	13,647	13,509	13,371	13,238
		計	509,921	504,822	499,723	494,623	489,677
	軽油使用量 (ℓ)	農機	337,297	333,924	330,551	327,178	323,906
		炊飯	21,754	21,536	21,319	21,101	20,890
		培土	17,178	17,006	16,834	16,663	16,496
		計	376,229	372,467	368,704	364,942	361,293
	灯油使用量 (ℓ)	農機	50,297	49,794	49,291	48,788	48,300
		培土	904,747	895,700	886,652	877,605	868,829
		計	955,044	945,494	935,943	926,393	917,129
	液化石油ガス LPG(kg)	炊飯	411,118	407,007	402,896	398,784	394,797
二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	農機	3,002,768	2,972,740	2,942,713	2,912,685	2,883,558	
	炊飯	1,562,441	1,546,817	1,531,192	1,515,568	1,500,412	
	培土	2,696,838	2,669,870	2,642,901	2,615,933	2,589,774	
	計	7,262,047	7,189,427	7,116,806	7,044,186	6,973,744	
水使用量 (m ³)	農機	20,265	20,062	19,860	19,657	19,460	
	炊飯	56,456	55,891	55,327	54,762	54,215	
	培土	21,087	20,876	20,665	20,454	20,250	
	計	97,808	96,830	95,852	94,874	93,925	
産業廃棄物排出量 (kg)	農機	458,500	458,500	458,500	458,500	458,500	
	炊飯	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	
	培土	28,000	28,000	28,000	28,000	28,000	
	計	487,800	487,800	487,800	487,800	487,800	
食品廃棄物排出量(kg)		112,000	110,880	109,760	108,640	107,554	
食品廃棄物の再生(kg)	炊飯	112,000	110,880	109,760	108,640	107,554	
食品廃棄物の再生(%)		100%	100%	100%	100%	100%	
紙類使用量(kg)	全社	20,611	20,405	20,199	19,993	19,793	
スーパーエコ商品の販売	農機	30台	30台	30台	30台	30台	
化学物質の管理、取扱	全社	安全データシートに基づき、毎月適切に管理を行う					

7. 環境目標の中期計画評価

7. 環境負荷実績と目標比較・評価

産業廃棄物の増減は拠点成績に比例することから数値管理対象外とする

北陸エリア①→ CO₂排出係数0.497kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数) 購買先 北陸電力

北陸エリア②→ CO₂排出係数0.385kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数) 購買先 (株)エネット

培土工場 → CO₂排出係数0.385kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数) 購買先 エネット

東海・関西エリア→CO₂排出係数0.385 kg-CO₂/ kWh (2020年度のCO₂調整後排出係数) 購買先 (株)エネット

取組項目	部門	基準値	取組目標	目標値	実績値	評価
		令和2年		令和5年	令和5年	
購入電力量 (kwh)	農機	1,960,019	毎年1%減	1,901,218	2,064,167	×
	炊飯	887,177		860,562	877,238	○
	培土	827,927		803,089	800,234	◎
	計	3,675,123		3,564,869	3,741,639	×
ガソリン使用量 (ℓ)	農機	486,800	毎年1%減	472,196	435,568	◎
	炊飯	9,336		9,056	6,137	◎
	培土	13,785		13,371	8,408	◎
	計	509,921		494,623	450,113	◎
軽油使用量 (ℓ)	農機	337,297	毎年1%減	327,178	261,463	◎
	炊飯	21,754		21,101	22,210	×
	培土	17,178		16,663	17,637	×
	計	376,229		364,942	301,310	◎
灯油使用量 (ℓ)	農機	50,297	毎年1%減	48,788	37,838	◎
	培土	904,747		877,605	778,985	◎
	計	955,044		926,393	816,823	◎
液化石油ガス LPG(kg)	炊飯	411,118	毎年1%減	398,784	427,816	×
二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	農機	3,002,768	毎年1%減	2,912,685	2,587,487	◎
	炊飯	1,562,441		1,515,568	1,692,725	×
	培土	2,696,838		2,615,933	2,313,074	◎
	計	7,262,047		7,044,186	6,593,286	◎
水使用量 (m ³)	農機	20,265	毎年1%減	19,657	17,914	◎
	炊飯	56,456		54,762	62,754	×
	培土	21,087		20,454	36,371	×
	計	97,808		94,874	117,039	×
産業廃棄物排出量 (kg)	農機	458,500	数値設定 せず管理	458,500	435,582	◎
	炊飯	1,300		1,300	2,530	×
	培土	28,000		28,000	16,830	◎
	計	487,800		487,800	454,942	◎
食品廃棄物排出量(kg)		112,000	毎年1%減	108,640	144,851	×
食品廃棄物の再生(kg)	炊飯	112,000	100%再生 (維持)	108,640	144,851	◎
食品廃棄物の再生(%)		100%	100%再生 (維持)	100%	100%	◎
紙類使用量(kg)	全社	20,611	毎年1%減	19,993	20,200	○
化学物質の管理、取扱	全社		安全データシートに基づき、毎月適切に管理を行う			
スーパーエコ商品の販売※	農機	30台	毎年30台	30台	35台	◎

【評価欄】◎目標数値を達成 ○基準値よりも向上したが目標数値は未達成 ×基準値未達成

※井関農機よりスーパーエコ商品と認定されたNP80の販売台数

8. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

8. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

1) 取組結果の評価

令和6年1月15日

取組事項	取組結果	評価	次年度の取組内容
CO ₂ 排出量の削減	全社の総量では減っているが、炊飯工場の方では増加がみられるため、メンテナンスや業者の選定に取り組む。今後の動向に注意し、管理を行う	○	主要指標の削減に向けてさらなる取組みを実施する。
電力使用量の削減 エアコン設定温度管理(冷房時28℃、暖房時20℃)/無人エリアの消灯、減灯/クールビス、ウォームビスの実施/定時退社日の設定/遮熱フィルムの設置	換気した状態での空調使用が多く、全体的に使用量の増加がみられたがLED照明の切替や古い設備の入替は計画的に進めている。(2023年度LED化実施4拠点) エアコンの温度管理や稼働時間の削減など全社的に浸透されている。 北陸事務所の1Fと2Fの窓に遮熱フィルムを設置	○	試験的に電子プレーカーを導入し電気基本料金の削減を図る 換気中の使用制限 引き続き設備の更新を実施 昼休憩の消灯を実施
水道使用量の削減 節水の呼びかけを徹底	節水は全社的に取り組んでいるがコロナウイルス予防のため手洗い回数や工場の清掃活動などが増加したため、使用量の増加がみられた。	○	農機部門では機械についた土は現場でできるだけ落としてくる。洗車の際の節水を引き続き意識していく。
ガス使用量の削減 冬季以外温水使用しない 炊飯工場の稼働効率化	製造量の増加と設備の老朽化によって燃焼効率が悪くなっている為増加が見られた。	×	炊飯工場の設備更新や製造アイテムの集約などを検討 温水使用節約の掲示物作成
コピー用紙購入量の削減 両面印刷/裏紙の使用/印刷物の見直し	グループウェアの活用で、電子書類でのやり取りが進みコピー用紙の使用量が削減できた	○	引き続き電子書類の取り扱い項目増加させ削減を図る
ガソリン・軽油使用量の削減 タイヤの空気圧点検/エンジンオイルの交換/無駄なアイドリングをしない	車両台数の見直しと古い車両の更新を実施 訪問営業の自粛期間もあったため全社的に使用量の現象がみられた。	○	日常点検の徹底、省エネ運転推進する。トラックの更新を積極的に実施
灯油使用量の削減 使用時間の見直し	拠点で石油ストーブからエアコンに切替できたことと働き方改革で残業時間の減少へ取り組んできたことで減少できた。	◎	引き続き、使用時間の管理徹底を意識付ける。拠点では不要な量の在庫を持たない
廃棄物排出量の削減 ごみ減量意識の啓発	分別の徹底、有価物は指定業者へ依頼 少しづつ削減出来ている。	○	販売不能品の下取を無くすようにする。
食品廃棄物排出量の削減	製造量が年々増加傾向にある為、それに伴い廃棄物が増加している。機械更新を促進させ廃棄物減を目指す。	×	引き続き、在庫商品の社内販売や買取業者に販売を推進
食品廃棄物の再生利用を推進	今年も食品廃棄物の再生利用100%を達成しました。	◎	再生利用を実施している食品廃棄物処理業者を選択する。
環境にやさしい製品の販売 省エネルギー効果がある製品の取扱の推進	メーカー独自の環境配慮基準をクリアした商品にエコ商品認定制度の運用を利用し、お客様にCO ₂ 排出量、燃料消費量の低減など環境にやさしいことを提案しました。	◎	引き続き環境負荷の低減をアピールした商品を推進する。
グリーン商品購入の奨励 環境認定商品を優先的に購入	目標を達成できました。 販売品も増え、安価なものも多く選びやすくなりました	◎	販売品の増加に伴い現状のグリーン商品よりいいものを選定す
化学物質使用の把握 化学物質を使用している商品の把握	主に取り扱っている井関農機製品はインターネットでSDSを公開し確認しています。	◎	引き続き社員、お客様に周知徹底をする。

◎ … 完全に実行できた

○ … 一部実行できた

× … 取組を実行できなかった

9-1. 令和4年

環境活動計画及び実施記録

9-1. 令和5年 環境活動計画及び実施記録

令和6年1月15日

環境方針	環境目標	取組事項	主担当 実施部署	取組みチェック
省資源・省エネルギーの推進	電力使用量の削減	エアコンの使用時間・温度の調整	全部門	○
		エアコンのフィルタ清掃	全部門	○
		経年劣化家電の更新	全部門	○
		窓ガラスへの断熱フィルム施工	全部門	△
		定時退社日の設定	全部門	○
	水道使用量削減	炊飯ライン清掃の効率化(時間短縮)	炊飯センター	○
		節水意識の啓発	環境管理責任者	○
	ガス使用量の削減	炊飯設備(ボイラー)の清掃・更新	炊飯センター	○
		電気温水器への計画的な変更	全部門	△
		冬季以外温水使用しない	全部門	○
	コピー用紙購入量削減	印刷物、印刷量の見直し	全部門	○
		両面コピー、裏紙使用の実施	全部門	○
	ガソリン、軽油使用量の削減	タイヤの空気圧確認	全部門	△
		エンジンオイルの定期交換	全部門	○
		アイドリングストップの徹底	全部門	○
	灯油使用量の削減	培土製造ラインの清掃・点検	培土事業	○
		使用時間の管理	全部門	○
廃棄物の削減及びリサイクルの推進	廃棄物排出量の削減	使用済み封筒、段ボールの再利用	環境管理責任者	○
	リサイクルの推進	分別回収による再資源化	全部門	○
	食品廃棄物排出量の削減	材料在庫量の管理	炊飯センター	○
		廃棄物の削減と再資源化	炊飯センター	○
食品廃棄物の再生利用を推進	食品廃棄物の再生利用率の維持	再生利用実施廃棄物処理業者の選択	炊飯センター	○
環境にやさしい製品の販売	省エネルギー効果がある製品の紹介	環境配慮型トラクタ・田植え機の販売促進	農業部門	○
グリーン商品購入の推進	グリーン商品の事務用品購入の奨励	環境ラベル認定製品のを優先して購入	全部門	○
化学物質の適正管理	化学物質使用の把握	化学物質を使用している商品の把握	全部門	○

○・・・実施 △・・・一部実施 ×・・・未実施

未実施の項目については次年度に取り組むこと

9-2. 次年度 環境活動計画

9-2. 次年度 環境活動計画

令和6年1月15日

環境方針	環境目標	取組事項	主担当 実施部署
省資源・省エネルギーの推進	電力使用量の削減	エアコンの使用時間・温度の調整	全部門
		エアコンのフィルタ清掃	全部門
		経年劣化設備の更新	全部門
		照明器具の更新	全部門
		行動稼働時間の効率化	炊飯・培土
		定時退社日の設定	全部門
	水道使用量削減	洗車機の使用時間短縮	農機部門
		炊飯ライン清掃の効率化(時間短縮)	炊飯センター
		節水意識の啓発	環境管理責任者
	ガス使用量の削減	炊飯設備(ボイラー)の清掃・更新	炊飯センター
		電気温水器への計画的な変更	全部門
		冬季以外温水使用しない	全部門
	コピー用紙購入量削減	グループウェアの活用	全部門
		注文書FAXの電子化	炊飯センター
		両面コピー、裏紙使用の実施	全部門
	ガソリン、軽油使用量の削減	タイヤの空気圧確認	全部門
		エンジンオイルの定期交換	全部門
		効率的な移動計画	全部門
		アイドリングストップの徹底	全部門
	灯油使用量の削減	培土製造ラインの清掃・点検	培土事業
使用時間の管理		全部門	
廃棄物の削減及びリサイクルの推進	廃棄物排出量の削減	使用済み封筒、段ボールの再利用	環境管理責任者
	リサイクルの推進	分別回収による再資源化	全部門
	食品廃棄物排出量の削減	材料在庫量の管理	炊飯センター
		廃棄物の削減と再資源化	炊飯センター
食品廃棄物の再生利用を推進	食品廃棄物の再生利用率の維持	再生利用実施廃棄物処理業者の選択	炊飯センター
環境にやさしい製品の販売	省エネルギー効果がある製品の紹介	環境配慮型トラクタ・田植え機の販売促進	農業部門
グリーン商品購入の推進	グリーン商品の事務用品購入の奨励	環境ラベル認定製品のことを優先して購入	全部門
化学物質の適正管理	化学物質使用の把握	化学物質を使用している商品の把握	全部門

10-2. 環境にやさしい製品紹介

10-2. 環境にやさしい製品紹介

“全く新しい雑草対策”始めてみませんか？

アイガモロボは水に浮かべる「自動抑草ロボット」です。雑草を抑えることで、皆様の除草作業をお手伝いします。

01 抑草の仕組み

雑草じゃなくて「抑草」だよ！
(雑草を寄せにくくします)

水のごりです雑草抑制
スクリーンの水流で土を巻き上げ、田んぼ全体をにじませ太陽光を遮ることで雑草が光合成をしにくい環境を作ります。

トトロ層に種子を埋没
巻き上げられた土が堆積してトトロ層(やわらかい土の層)が形成され、雑草の種子を生育できない深さに埋没します。

02 3つの特長

株間も抑草
田んぼに浮かべて稲の“土”を離れ雑草に動き回らなくなるため、従来の手法では処理が難しかった株間にも抑草効果を発揮します。

稲にやさしい
稲へのストレスを最小限に抑える独自のスクリーン機構で、活着期でも稲を引き抜かず倒れません。

自動で手間なし
●充電不要
ソーラーパネルを搭載し、クリーンな太陽光エネルギーで自動発電します。
●自律航行
GPSで位置を認識して設定した経路を自動で航行し続けます。

抑草効果

全国各地で雑草を抑えられました！

未使用	アイガモロボ
<ul style="list-style-type: none"> 雑草 雑草 雑草 雑草 雑草 雑草 	<ul style="list-style-type: none"> 雑草 抑草 雑草 抑草 雑草 抑草

※1年、除草回数・経路・抑草効果は異なります。

03 ご利用スケジュール

投入 → 代かき → 田植え → 深水管理 → 引き上げ

代かき後投入 → 田植え後引き上げ → 田植え後再投入
① 代かき後早期に田植えの場合は田植え後からOK
(投入期間中は1回を同じ日に投入してください。)

引き上げ
草丈30cm程度(田植え後約1週間)で行かれます。

ほ場の準備 → 代かき → 田植え → 深水管理 (除草中は草丈10cm以上の水深をキープ) → 引き上げ

04 上手に使うポイント

抑草効果を発揮するにはにじりが必要なので、田んぼの地面が柔らかいうちにアイガモロボの水流にて全体をにじらせる事が重要です。

そのためには

- 全周航行できるように
 - 均平を保つ
 - 田んぼ全体の水位を確保する
- 雑草に土が巻き上がるように
 - 柔らかい土の状態から投入
 - スクリーンと地面を近い距離に保つ
 - スクリーンの速度は調整が可能な目安：雑草から1~3cm程度の隙間を確保

05 操作方法

スマートフォンで操作します。
※Androidのみ対応。iPhoneは標準モデル(2023年7月現在)

シンプル操作で自動航行

経路マップ作成 (専用アプリ)

自動航行
アイガモロボは経路マップに従って自律航行して除草します。

自動航行中はインターネット接続を使って、いつでもGPSの位置情報を遠隔地から確認できます。

※GPSは標準搭載のアンテナから受信機は別途1台必要。遠隔地の確認は有料のGPS受信機(例:Garmin)が必要です。詳しくは「お問い合わせ」をご覧ください。

11. 事業部紹介（フーズ事業部）

11. 事業部紹介(フーズ事業部)



HACCP
認定の新工場

おいしいご飯をお届けします。

人と人をつなぐイセキ ISEKI

HACCP認定 ISEKI
愛アイライス



イセキの長年のノウハウを生かしながら、
安心しておいしいお米の提供に努めます。

大正15年に農機具の製造販売を始めて約90年、以来、
イセキは日本の農業の豊かと合理化に力を注いできました。
これほど長い歴史、日本の食料自給率の向上を
めざし、安全で豊かな食料の確保のための活動でし
た。そして、食生活が大きく変化し、人々の食の安全性
や健康に対する関心が高まった今、日本の農業を支え
てきた伝統と技術を継ぎ、イセキ愛アイスは本当に
安全でおいしいご飯をお届けしたいと考えます。そのた
めにはイセキならではの全国の農家のパワーストック
も活用。お米づくりにまでこだわった提供システムの開
発に努め、早速にご紹介させていただきます。



11. 事業部紹介 (フーズ事業部)

11. 事業部紹介(フーズ事業部)

おいしいお米が最新製法で、おいしいご飯へ生まれ変わります。

株式会社アイリスは、最新設備を導入したHACCP認定工場を新設しました。新工場は材料の購入から生産工程、出荷までの衛生管理、作業員の衛生管理教育などを定めた、農林水産省の認可法人(社)日本農協協会の厳しい基準をすべてクリア。温度・湿度・空気をクリーンに保つ衛生的な環境の中で、おいしさにこだわってご飯を炊き上げています。

最新設備のHACCP認定工場

会社概要
 会社名 株式会社アイリス 代表取締役 渡辺 洋平
 住所 東京都中央区本町2-1-10 10F (丸の内線本町駅)
 設立 1971年(昭和46年) 資本金 100億円
 従業員数 約2,000名(2023年9月末現在)
 主要取引先 株式会社(1) 株式会社(2) 株式会社(3)
 主要取引先 株式会社(4) 株式会社(5) 株式会社(6)
 主要取引先 株式会社(7) 株式会社(8) 株式会社(9)

会社の沿革
 昭和46年(1971年) 株式会社アイリス(旧株式会社アイリス)を設立
 昭和47年(1972年) 丸の内線本町駅に本社ビルを建設
 昭和50年(1975年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 昭和55年(1980年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 昭和60年(1985年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 昭和65年(1990年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 昭和70年(1995年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 昭和75年(2000年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 昭和80年(2005年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 昭和85年(2010年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 昭和90年(2015年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 平成元年(1989年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 平成5年(1993年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 平成10年(1998年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 平成15年(2003年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 平成20年(2008年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 平成25年(2013年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 平成30年(2018年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 令和元年(2019年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 令和2年(2020年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 令和3年(2021年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 令和4年(2022年) 丸の内線本町駅に工場を建設
 令和5年(2023年) 丸の内線本町駅に工場を建設

1 計量
 専用の計量機で正確に計量し、米を正確に計量します。

2 異物検出
 専用の異物検出機で異物を検出し、異物を除去します。

3 洗米
 専用の洗米機で洗米し、洗米水を排水します。

4 浸漬・炊飯
 専用の炊飯機で炊飯し、炊飯水を排水します。

5 炊飯・蒸
 専用の炊飯機で炊飯し、炊飯水を排水します。

6 貯蔵
 専用の貯蔵機で貯蔵し、貯蔵水を排水します。

7 計量
 専用の計量機で正確に計量し、米を正確に計量します。

8 検閲・検出
 専用の検閲機で検閲し、検閲水を排水します。

9 検閲・検出
 専用の検閲機で検閲し、検閲水を排水します。

10 仕分け・出荷
 専用の仕分け機で仕分けし、出荷水を排水します。

11. 事業部紹介（フーズ事業部）

11. 事業部紹介(フーズ事業部)

国が認めた安全・安心・清潔 最新鋭のHACCP認定工場を新設。



工場への入場は4つの工程で厳しくチェック。
クリーンが確認されないと工場の扉が開きません。



- ◆作業服を着用
作業服を着用し、工場内へ入室。各扉にセンサーで検知される汚染物に反応します。
- ◆クリーナー
作業服に付いた汚染物を消毒機で除去します。
- ◆エアシャワー室
風速は11m/s前後のエアシャワーを受けます。
- ◆手を洗浄
手洗機でのアルコール消毒を経て、両手は検知された汚染物が除去されます。

安全・安心・清潔を守るためのその他の設備



- ◆クリーンルーム
工場の仕上げは鋼板タイル、浮遊塵を除去し、特別に空調機コントロールされた空気を取り入れクリーンルームにこの空間を生成し、その品質を保つため、室内は年中空調機に管理されています。クリーンルームへの入室は必ず足靴ついで通過して汚染物が付かないように入場できます。
- ◆検査室
検査した食品はすべてここで検閲を実施。その後、すべての食品からサンプルを取り、検査管理のためは、検閲、検定を行います。また、いかなる食品も検定材料も、異人4名時に検定を行います。

こだわりのご飯で お客さまの商品価値を高めます。

年々、外食・中食を好む人が増え続ける中、食の安全性はもろもろのこと、商品のおいしさにも消費者の厳しい視線が向けられています。
チキチキアイスはお客さまのニーズに合わせて、高品質のこだわりのご飯を製造・供給することで、お客さまの製品の付加価値向上に貢献しています。

- ◆おし売
 - スーパーへ
 - 百貨店へ
 - 百貨店直営へ
 - 什出し屋へ
 - 惣菜センターへ
 - 料亭へ

◆多様な商品



365日24時間体制の受注システムを確立。 ジャスト・イン・タイムで、 お客さまのニーズにお応えします。

前日17:00までのご注文なら、東海4県全エリアに翌日配達が可能。
365日24時間体制でお客さまのニーズにお応えします。
ご要望の配達時間に合わせてご飯をいただき、ジャスト・イン・タイムで費用が低減できるのご注文が可能です。

◆受注からお客さままでの流れ




◆お問い合わせ・お申し込み

HACCP認定工場 **ISEKI** 〒410-0007 愛知県春日井市南町1-1-1 電話 0568-36-5085
愛アイライス TEL.0568-36-5085

12. その他の取組

12.その他の取組

取組事項	実績
環境教育の実施 (年1回以上)	社員研修会を下記日程にて実施しました。 ○令和5年 7月13日 ・緊急時の対応訓練(火災やオイル漏れ対応、避難経路等) 実施拠点(本社・愛知営業部、西三河支店、西三河整備C) ○令和5年 1月14日 ・エコアクション21についての取組説明 本社にて実施
本社周辺道路の清掃美化 (年2回) 5S運動の実施	本社周辺の清掃活動を下記日程にて実施。周辺地域の歩道や川沿いの草刈り、ゴミ収集等を行いました。 春季…令和5年 4月11日 秋季…令和5年10月17日 また、営業拠点においても5S運動の一環として、拠点内外の環境美化に積極的に取り組んでいます。
ホームページに環境への取り組みを紹介	当社ホームページ上でエコアクション21の環境方針や基本理念、本環境活動レポートを掲載しています。  ホームページアドレス https://www.iseki-kanchu.co.jp/

3) 次年度(令和06年)の取組内容について

各営業拠点においては拠点管理者を中心に取組みを進めています。環境数値データの集計を過去のデータと比較しながら随時、目標の見直しや手順の改定を効果的に実施したいと思いを。全ての項目において環境目標が達成できるように環境経営活動を行っていきたく思います。

13. 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

13. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

1) 適用となる主な環境関連法規

法令名	内容
自動車リサイクル法 (使用済自動車の再資源化等に関する法律)	所有自動車の適正廃棄
廃棄物処理法 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	産業廃棄物等の適正管理・排出、マニフェスト交付状況報告、処理業者の適正処理を確認、処理業者の現地確認、マニフェスト管理保管(5年間)、委託契約書の締結
家電リサイクル法 (特定家庭用機器再商品化法)	社内の特定の家電製品の適正廃棄 (ブラウン管式テレビ、液晶・プラズマ式テレビ、エアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機)
化学物質排出把握管理促進法 (特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律)	化学物質の自主的な管理の改善を促進し、環境保全上の支障を未然に防止
騒音規制法	規制値以下での管理 (空気圧縮機で7.5kW以上(法令)のものが対象) (各県条例の基準値に則る)
振動規制法	規制値以下での管理 (空気圧縮機で7.5kW以上(法令)のものが対象) (各県条例の基準値に則る)
道路交通法 (アイドリング・ストップの義務) 県民の生活環境の保全等に関する条例	当社駐車場における自動車の駐停車時、エンジンを停止すること。
フロン排出抑制法	業務用エアコンの管理、業務用エアコン廃棄の適正処理 四半期ごとの簡易点検の実施
浄化槽法	保有浄化槽の適正管理(点検・清掃・検査)
自動車NOx・PM法 (自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法)	対象自動車の運行管理
食品リサイクル法 (食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律)	食品廃棄物等の排出の抑制と再生利用等の推進 実施目標95%(100%維持) (対象:炊飯センター)
消防法	防火管理者の届出、消防計画の作成、避難訓練の実施、消火設備の点検等
農業取締法	農業の品質の適正化とその安全・適正な使用の確保を図る
省エネ法	エネルギー使用量の適正把握・報告
プラスチック類資源循環促進法	プラスチック廃棄物の抑制・再利用の促進

2) 違反、訴訟等の有無

- 関連法規等については、遵守しております。
- 関係機関からの訴訟、各自治体からの指摘は過去3年間ありません。
- 産業廃棄物置き場の表示において不備がありましたが、現在においては、不備はなく環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局より違反等の指摘は、過去3年間ありません

14. 代表者による全体評価と見直しの結果

14. 代表者による全体評価と見直しの結果

実施日	令和6年1月25日(木)
代表者	代表取締役 佐竹 浩
場所	本社 会議室
取組の評価及び見直し結果	1. 次年度環境目標について 〇 実績値を基に現実的な数値で設定すること
	2. 環境方針の変更の必要性(□有 <input checked="" type="checkbox"/> 無)
	3. 環境目標・計画の変更の必要性(<input checked="" type="checkbox"/> 有 □無) 〇 基準となる数値は令和2年の実績とし、中期計画の達成を目指す
	4. 実施体制の見直し(□有 □ <input checked="" type="checkbox"/> 無)
	5. 環境目標の達成状況、 〇 CO ₂ 総排出量は全社的に見れば削減が達成されたことは評価できる。数値の増加している項目については、原因を解明し対策をすること。
	6. 環境関連法規について 〇 合併により拠点数が大幅に増加したため、法規制の漏れがないよう、社内監査時に確認を行うこと
	7. 指示・指摘事項 ① CO ₂ 排出量削減については、電力、燃料の削減達成によって目標達成を目指す。 ② 照明・空調設備・古い拠点の建替えや統廃合は計画的に実施を進める各拠点の優先順位を決め営業部ごとに予算を設定 ③ 全社的に水の使用量が増加傾向にあるため、節水と設備に不備がないか毎月の使用量の管理を徹底すること ④ 培土工場・炊飯工場共に設備の老朽化がみられる。大規模な設備更新について検討を進める ⑤ 営業車両の更新は毎年実施しているが年式の古い中型・大型車両が目立ってきている。積極的に更新を実施する ⑥ グループウェア(関中マガジン)が全社統一で使用開始されので積極的に使用し、紙の使用量を削減すること ⑦ 地域組合内の清掃行事にも参加し、社内だけでなく地域の美化活動にも協力して取り組むこと ⑧ WEB会議システムを積極的に使用し、会議での移動を削減すること ⑨ コロナウイルス感染症対策は引き続き実施し、二酸化炭素削減の対応を進める。